

講

評



平成28年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰を受賞された皆様、誠におめでとうございます。

平成28年度のバリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰には全国から「施設整備」11件、「製品開発」5件、「活動等」17件、計33件の応募がありました。いずれも優れたものばかりで、ご推薦いただいた関係省庁、各都道府県・政令指定都市の皆さまに深くお礼申し上げます。第1次審査では各推薦団体から提出された応募書類により各選考委員が書面上で予備審査を行いました。その結果を基に選考委員会で慎重に協議し、計10件の現地調査候補を選考しました。現地調査では各推薦団体から提出されていた応募書類の事実確認、施設や製品、活動の現状確認、追加ヒアリング等を行いました。最終選考委員会では各委員からの現地調査報告を基に厳正な審議を経て下記6件を今年度の表彰団体として決定しました。

内閣総理大臣表彰を受賞された株式会社ジェイ・ティー・アールは、我が国で唯一35年に渡り、点字プリンターの開発から販売まで行ってきた企業であり、現在では自宅でも使用できる普及型の点字プリンターやアジア諸国の点字の普及発展のための事業を展開、これらの長年の功績が極めて高く評価されました。同じく内閣総理大臣表彰を受賞された株式会社静岡新聞社・静岡放送株式会社メディア・ユニバーサルデザインプロジェクトチームは、当該新聞、放送のグループ全体ですべての人がアクセスしやすい紙面、テレビ画面の開発に尽力し、カラー・ユニバーサルデザイン、ユニバーサルデザインフォント等を導入、全社員の意識改革にも繋げたことが極めて高く評価されました。

内閣府特命担当大臣表彰優良賞を受賞された有限会社さいとう工房は、多機能選択型電動車椅子等を開発、車椅子使用者の日常生活を大きく向上させた点、同じく優良賞を受賞されたなにわ一水は、高齢者から重い障害者までの誰もが利用できる宿泊施設の設備、情報、送迎等の継続的な改善について、いずれも長年の取り組みが高く評価されました。また、内閣府特命担当大臣表彰奨励賞を受賞されたヤマハ株式会社新規事業開発部Sound UDグループは、あらゆる公共機関に活用可能な音のユニバーサルデザインであるおもてなしガイドを開発し、国内外で採用が進展している点、同じく奨励賞を受賞された座間キャラバン隊は、知的障害を持つきょうだいの問いかけから、障害のある児童の理解を進める公演活動を全国各地で300回近く開催している点などが高く評価されました。

以上、受賞された各団体のバリアフリー、ユニバーサルデザインの推進事業は、私たちの共生社会をより豊かに発展させていくものと確信します。これらの受賞事例は、今後国内ばかりでなく海外へもさらに広く発信されていくことが期待されます。最後になりますが、沢山の応募団体をご推薦して頂きました、都道府県・政令指定都市をはじめ全国各地の関係諸機関に改めて深く感謝申し上げます。

バリアフリー・ユニバーサルデザイン

推進功労者表彰選考委員会

委員長 高橋 儀平

